

目標達成計画

作成日: 令和 2 年 3 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 7 36	利用者に対する言葉遣いなど接遇について課題を感じる事がある。利用者に関わりあう中で、慣れが生じ接遇面に表れている。接遇や利用者の人権、尊厳について考えていく必要がある。	介護のプロとして言葉遣いや表情、身だしなみを常に意識する。ケアの在り方を利用者の立場になって考え、おもてなしの心を持ったケアを心掛けていく。	①毎月のチェック表にて自分自身のケアについて考える時間を設ける。 ②職員同士で定期的な懇親会を行い、不適切なケアが見られた際はその場で指摘し合える関係を築いていく。 ③内外部の研修参加。	12ヶ月
2	4 10 19	運営推進会議にこれまで宛からのアプローチも不足していた為、家族の参加が殆どなかった。貴重な情報共有と意見交換の場として活用していく必要がある。	家族にも運営推進会議に参加して頂き、情報共有して頂く事で家族との関係性を深めると共に信頼を築いていく。	①家族向けの運営推進会議のお知らせの発送、及び連絡。 ②家族の参加しやすい日時の調整。 ③初めて参加される方でも発言しやすい雰囲気作り。	6ヶ月
3	1	日々の業務の中で職員主体となってしまっている場面が見られる。職員のそれぞれが理念をもとにした実践ができていない。	利用者と家族の思いを意識した愛情、情熱、熱意をこめた質の高いケアの提供。	①利用者主体の支援を行う為の業務改善実施。 ②職員のモチベーション向上の為の個別面談実施。 ③内外部の研修参加。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。